広島県障害者スポーツ協会

広報誌 第５号　平成２９年３月１日発行

「ひろしまパラスポーツイベント２０１６」開催

リオパラリンピックゴールボール日本代表主将　浦田 理恵選手による
ゴールボール体験会の参加者（写真中央下段が浦田選手）

上から「馮 英騏ヘッドコーチによる車いすフェンシング体験会」「小西 恵子選手による車いすレーサー体験会」「小林 浩美選手・福嶋 康人選手によるパワーリフティング体験会」

広島初開催となるパラスポーツのイベント「ひろしまパラスポーツイベント 2016」を，平成 28 年 12 月 23 日（金・祝）県立広島大学 広島キャンパスで開催しました。

リオパラリンピックゴールボール日本代表主将　浦田 理恵選手による講演会を始め，ボッチャ，車いすフェンシングなど，計６競技のパラスポーツ体験会と，広島大学病院スポーツ医科学センターによるメディカルサポートを実施。述べ約 350 人の方にご参加いただき，実際に触れながら楽しくパラスポーツへの興味・関心を高めていただきました。

車いすレーサーの体験会で講師をしていただいた広島県出身の小西 恵子選手は「まだまだ認知度の低い競技ですが，少しでも多くの方に知ってもらうことができたのではないかと思います。2020 年東京パラリンピックに向け，皆さんと一緒に盛り上げていきたいです。」と話してくださいました。これを機に，より多くの方が障害者スポーツに取組めるよう，当協会での支援を進めてまいります。

島田 務選手，島田 緑選手によるバドミントン体験会

リオパラリンピック金メダリスト杉村 英孝選手による
ボッチャ体験会

障害者スポーツ振興事業「地域推進事業（障害者スポーツ体験会）」

広島県障がい者スポーツ指導者協議会の協力により，指導者を対象とした障害者スポーツ体験会を開催しました。この事業は，県内各地域で実際に指導が行える指導員の養成を目的としたもので，県内４地域（廿日市市・福山市・庄原市・広島市）で開催しました。

理学療法士やスポーツ推進委員，学校教員等，様々な職種の方にご参加いただき「ボッチャ」「風船バレー」「卓球バレー」の体験を通して，障害のある方への指導知識を深めていただきました。

障がい者スポーツ指導員の資格取得後，活動の機会が少ないことから指導経験がない方は多く，今回の事業が，スキル向上や現場での指導に役立てられる貴重な機会となったようです。各地域で指導を行っていただくことが，県内の障害者スポーツの普及・振興につながります。

「ひろしまパラスポーツイベント 2016」および「地域推進事業」は，公益財団法人日本障がい者スポーツ協会の助成事業です。平成 29 年２月 21 日（火）全国障害者総合福祉センター（東京・戸山サンライズ）において事業報告会が行われ「広島県における障がい者スポーツ振興事業」として実施報告を行いました。

本事業の実施にあたりご協力いただきました，パラスポーツ各競技団体を始め，関係の皆さまに感謝申しあげます。

障がい者スポーツ指導員養成講習会開催報告

■初級

１月７日から３日間の日程で福山市緑町公園屋内競技場において開催しました。今回は県東部（主に福山市）を研修会場として，障がい者スポーツを広く普及啓発することを目的として実施し，約 40 名の参加がありました。

障がい者福祉施策や，ボランティア論などといった講義や，福山市で活動されている車椅子バスケットボールチーム「福山クリッパーズ」の皆さんとの交流など盛りだくさんのカリキュラムを皆さん楽しく，そして真剣に取り組んでいました。

受講された方々が，講義・実技を通して学んだことを何らかの形で活かしていただけることを願っています。

■中級

昨年８月から前期・中期・後期の３期にわたり，東広島市のスポーツ交流センターで開催いたしました。２２名の方が無事に全日程を修了し，中級障がい者スポーツ指導員の資格を取得されました。

中期（11 月）に行われた実技講習では「最重度障がい者のスポーツの実際」について学び，言葉によるコミュニケーションや自立歩行が難しい方への運動指導について，講師が独自に開発した音や感覚で楽しめる道具を用いて知識を深めました。

今回受講された方々には，中級指導員としての知識を活かし，各指導現場においてご活躍いただきたいと思います。

県　知　事　表　彰　式

写真左から，上村選手，川本選手，湯﨑県知事，別所選手

体育・スポーツの分野で優秀な成績を収められた方に贈られる「広島県体育・スポーツ知事表彰式」が，平成 28 年 12 月 2 日（金）広島県庁で行われました。

障害者スポーツ競技では，2016 リオパラリンピックの卓球競技女子個人戦で第 5 位の別所 キミヱ選手（加計高等学校出身），同じくリオパラリンピックの自転車競技個人パシュートで第 8 位の川本 翔大選手（上下高等学校出身），第 21 回 IPC 公認 2016 日本 ID 陸上競技選手権大会 4×400m リレーで第 1 位の上村 勇貴選手の 3 名が表彰を受けられました。

表彰式では湯﨑県知事から一人ひとりに表彰状とメダルが授与され，その後，祝辞が述べられました。表彰式後には記念撮影が行われ，全体での集合写真のほか，別所選手，川本選手，上村選手の 3 名が揃って県知事と記念撮影を行いました。

2016 ボウリンピック in ひがしひろしま

第 22 回広島県知的障害者スポーツ大会「2016 ボウリンピック in ひがしひろしま」が，平成 28 年 12 月 3 日（土）東広島市の賀茂ボールにおいて午前・午後の二部制で開催されました。この大会は，今年愛媛県で開催される「第 17 回全国障害者スポーツ大会」ボウリング競技の広島県代表選手選考を兼ねており，県内各地から 31 チーム，計 229 名の選手が参加して行われました。

楽しみながらボールを投げる選手，ハイスコアを目指して真剣な表情でボールを投げる選手など，様々な選手の姿がありました。この大会は毎年開催されているもので，知的障害のある多くの方々がボウリングを通してスポーツに取組み，また，参加者同士の交流の場となる良い機会になっています。

障害者スポーツ体験会＆車椅子ダンスステージ in ヒューマンフェスタ

平成 28 年 12 月 4 日（日）広島市で開催された「ヒューマンフェスタ 2016 ひろしま」において，アンプティサッカーと車椅子バスケットボールの体験会，広島車椅いすダンスくらぶによる車椅子ダンスステージを実施しました。雨天により急遽内容を変更しての実施となりましたが，障害者スポーツを通じて障害者と健常者が交流し，障害について理解していただくことのできた良い機会となったようです。

悪天候にもかかわらず，ご協力いただきました各団体の皆さまに感謝申しあげます。

A-pfeile 広島によるアンプティサッカー

Greeen による車椅子バスケットボール

平成２８年度広島県障害者スポーツ協会強化指定選手決定

平成 28 年度広島県障害者スポーツ協会強化指定選手として 16 名が決定しました。今後，広島大学病院スポーツ医科学センターでのメディカルサポートを受けながら，各競技別の専門的指導者による指導を受け，競技力向上に向けた練習に取組んでいただきます。平成 28 年度強化指定選手は次のとおりです。

（※平成 28 年度の強化指定選手に限り平成 29 年度も継続）

ランク	競技（障害区分）	選手氏名	ランク	競技（障害区分）	選手氏名
A	陸上（身体）投てき	渡邊　大輔	B	陸上（身体）短距離	青木　諒
A	陸上（身体）投てき	白砂　匠庸	B	水泳（身体）	立石　裕樹
A	陸上（知的）短距離	上村　勇貴	B	水泳（身体）	谷口　尚美
A	陸上（身体）車いすﾏﾗｿﾝ	免出　悠希	C	卓球（知的）一般卓球	烏田　豊
A	卓球（聴覚）一般卓球	伊藤　優希	C	水泳（知的）	佐藤　真美
A	卓球（知的）一般卓球	川﨑　歩実	C	卓球（知的）一般卓球	桑田　拓弥
A	トライアスロン（身体）	安井　正文	C	電動車椅子ｻｯｶｰ（身体）	中野　勇輝
B	陸上（身体）投てき	別府　礼子	C	陸上（身体）投てき	濱田　浩之

■平成２９年度実施事業（案）

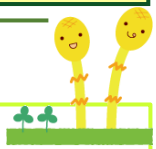
①　普及啓発・広報	広報誌の発行，体験会の実施，啓発イベントの開催等	④　選手育成・強化	医療サポート，練習会の開催，指導員養成講習会の開催，郵趣選手・功労者への表彰等
②　全国大会関係	全国障害者スポーツ大会予選会の開催，選手団の派遣等	⑤　体制整備・運営	評議員会・理事会の開催，特別支援学校スポーツ大会検討委員会の開催，協会の運営等
③　団体振興	競技団体，各種大会開催への助成，市町・地域への指導等		

Ｉｎｆｏ

「あいおいニッセイ同和損害保険株式会社　ＭＳ＆ＡＤ ゆにぞんスマイルクラブ」様より，障害者スポーツへの支援として，広島県障害者スポーツ協会へご寄付をいただきました。

２月９日，東広島市のスポーツ交流センターにおいて寄贈式が行われ，同社広島支店長の清水好生 様より目録を贈呈いただきました。いただきました寄付金は，障害者スポーツ（シッティングバレー）用具の購入に充て，県内の障害者スポーツの普及・振興に活用させていただきます。

コラム　広島県障害者スポーツ協会加入正会員団体紹介



医療法人せのがわ　ノイエ

ノイエは，医療法人せのがわを母体とした，障がいを持たれる方の就労支援施設です。お好み焼き，パン，野菜等の生産活動を通じて，働くこと，就労することを支援しています。

フットサル，スナッグゴルフ，テニス等のスポーツイベント開催やフラワーフェスティバルへの参加など，地域社会への認知活動にも力を入れています。

今後は広島県障害者スポーツ協会との連携を深めて行きたいと考えています。

株式会社エー・ワイ・ティ

株式会社エー・ワイ・ティはＯＡ機器販売，ネットワーク構築，通信設備工事などが主な業務ですが，それ以外に全国の障害者就業・生活支援センター向けの集計ソフト『かけはし』の開発販売も行っております。

県のアイサポート企業に認定を受け，サポーター研修も社内外で行いつつ，私個人も６２歳から広島県マスターズに加入し短距離走に出場しております。

～ 編集後記 ～

表紙の「ひろしまパラスポーツイベント 2016」ご講演いただいた浦田選手に初めてお会いした際，とても明るい笑顔で挨拶してくださいました。声のトーン・言葉使い・話す姿勢など，見えない中でも輝く浦田選手の笑顔は素敵です。（佐々木）

◇ 発　　行 ◇
<広島県障害者スポーツ協会事務局>
〒739-0036　広島県東広島市西条町田口 295-3 スポーツ交流センター内
Tel 082-426-3333　Fax 082-425-6789
Mail hiroshima-psa@vesta.ocn.ne.jp
URL http://www.hpsa.info/